事業所名

障害児通所支援センター ふれあいキッズ

支援プログラム

作成日

令和 7 年

2 月

27 日

法人(事業所)理念	この法人は、障害を持つ人だれもが地域で共に暮らし、日常生活を当たり前で過ごす事が出来るように支援し、豊かな地域社会づくりに参画する事を以て、福祉の増進に寄与する事を目的とする。			
支援方針	お子様ひとりひとりに合ったサービス計画に基づいて、生活向上のために必要な訓練及び社会との交流を図ることができるよう、指導及び訓練を行うことを目的とします。			
営業時間	学校下校後 下校～17時30分	学校休業日 9時00分～16時30分	送迎実施の有無	学校から事業所・事業所からご自宅までの送迎を行っています(要相談)
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康状態の把握と見守りを行い、場合によっては随時保護者様との情報共有を行います。 食事、排泄の支援とともに、衣類の着脱の支援を行い、生活の機能が高まっていくよう取り組みます。		
	運動・感覚	机に向っての活動と、自由時間等を使った全身を使う活動の両方を取り入れ、多様な感覚を使った活動を行っています。 屋内での活動だけでなく、屋外での活動や公園等公共の場所を使っての遊びも行っています。		
	認知・行動	発達の段階に応じた個別の課題に取り組む時間を設け、認知力を伸ばす支援を行います。 学校からの宿題がある場合は取り組む時間を設けています。		
	言語 コミュニケーション	ご本人からの思いや伝えてきたことを受け止め、表現できたことをお互いに認め合うことを基本として関わっています。 写真やイラスト、ジェスチャー、サインを用いての意思疎通を積み重ね、意思の表出方法を一緒に探し、保護者様との情報共有もしながら支援していきます。		
	人間関係 社会性	自由時間や全体活動を通して、こども同士の関わりを見守ります。指導員の仲介を通じてスムーズな関わりになるよう支援します。 特性に応じた関わり方や参加方法を指導員と一緒に探し、ご本人に合わせた形での参加ができるよう支援していきます。		
家族支援	保護者様からの相談やご利用状況の変更等に対して、柔軟に対応できるよう体制を作り、支援しています。	移行支援	社会生活に繋がるよう、公共の施設の利用の体験などを行っています。また、事業所への通所を通して社会生活につながるよう支援しています。	
地域支援・地域連携	公共の施設(図書館や体育館など)を利用児と一緒に積極的に利用しています。また、外部の方をお招きする行事や畑作業等の機会に交流を行っています。	職員の質の向上	内部研修や、公の外部研修に参加し、障害特性や児童心理への理解、災害や感染症への対応方法を学んでいます。	
主な行事等	各種季節の行事、外出を通しての体験活動、プール遊び、そり遊び、畑作業、避難訓練等			